



Japan Chain Stores Association

日本チェーンストア協会

TORANOMON-NN-BUILD-11F,1-21-17 TORANOMON,MINATO-KU,TOKYO,105-0001 JAPAN.

PHONE:(03)5251-4600 FAX:(03)5251-4601

ごあいさつ (平成31年年初所感)

日本チェーンストア協会
会長 小濱 裕正

新年あけましておめでとうございます。平成31年の新春を迎え、年頭にあたりまして、新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は様々な災害が起きました。まずは7月の西日本豪雨、8月から9月にかけての台風、そして関西と北海道の地震と各地で自然災害が多発した一年でした。

被災された皆様に、謹んでお見舞いを申し上げますとともに、一日も早く通常の生活に戻られることを心よりお祈り申し上げます。

こうした自然災害に直面するたび、我々チェーンストアがライフラインとして重要な役割を担っていることを再認識するとともに、地域に密着した其々の店舗が果たす役割と責任の大きさを実感致しました。同時に北海道におけるブラックアウトの発生など、我々の日常の便利さがいかに電力に依存しているかという新たな教訓と課題にも直面し、皆様の暮らしを支える責任の重さをあらためて痛感致しました。

さて、本年についてですが、チェーンストアにおける「一般消費者による日常の消費」は未だ節約志向が根強く、脆弱性を抱えている状況です。その状況下において今年は消費増税の実施が予定されています。軽減税率については、国家財政や低所得者対策としての有効性の観点のみならず、事業者への過負担、創意工夫や生産性向上を阻害する観点からも見直し・撤回が求められる制度ではあります。しかしながら導入まで1年を切った現実から、適正課税の実施、生活者の混乱回避等を目指して現行制度を前提とした取組みを協会としては、進めています。是非とも、生活者である皆様に対して、政府・与党を挙げてわかりやすい周知を丁寧に行っていただくよう切にお願いを致します。そして、消費税を巡るもう一つの懸案として価格表示の問題があります。価格表示のあり方については、我々は予てから「法律で一律に課するべきではなく、事業者

自らが適切な方法を選択すべき問題である」と主張してまいりました。さらに、総額表示は価格設定の自由を制約しデフレを促進する要因にもなるため、取引先の皆様とも協力して、総額表示義務の廃止の実現に向けて取り組んでまいります。

また地球温暖化防止、循環型経済社会構築など環境問題も広く、多く取り沙汰されております。我々は環境問題に対しても早い時期から積極的に取り組んでおり、特にお客様や行政の皆様と連動したレジ袋削減運動は10年来続けております。しかしながら自主的な取組みのみでは限界があると考えており、「レジ袋の有料義務化」については早期に法制化していただくとともに、事業者間の不公平が起こることなく、また生活者が混乱することのない制度設計の実現をお願いしたいと考えます。食品ロス問題や海洋プラスチック問題等も含め、一過性の改善ではなく継続的な活動をしていくよう努力し、取組みに賛同いただけるよう皆様にお伝えしてまいります。

一方、我々チェーンストア業界も大きな転換期を迎えています。人口減少に伴う生産年齢人口の都市集中や高齢化の進行など特に地方は状況が逼迫しています。そのような中において、地域経済の活性化や皆様の暮らしを支える為、持続的経営に向けた企業間の業務提携や統合といった動きは今後も増えると思われれます。もはや一企業だけではこれらの諸問題を解決しきれない状況になりつつあり、サプライチェーンが一丸となって、改善ではなく「改革」をしていかなければならない時代なのです。

特に人手不足については深刻な課題となっております。業界としてはこれまで以上に多種多様な働き方の提案をし、事業者として柔軟に対応していく必要があります。それらを促進するためにも、就労調整を解消・緩和させるよう制度や規制を見直していただく必要もあります。

技術の進歩により、作業面においてはこれからも労働の削減は図れるでしょう。しかしながら我々の業種はあくまでも「人産業」であります。生活者と接し繋がりや関係を築き、和を広めていくことが大切なのです。地域の住民や行政とも関係をつくり、拠り所として店舗がある。そのようなチェーンストアで働いていただくことの「価値」を我々自身が課題対策として見出さなければなりません。

近年にも増して地域との関係性がキーワードになります。地域社会との連携と協調をはかり、これからも常に生活者視点を基本姿勢とし、豊かで潤いのある社会の実現を目指して積極的に協会活動を推進してまいります。

今年も元号も変わります。新しい時代を皆様とともに歩み、そして御賛同い

ただける企業様と地域に根差した協会活動を実施し発信してまいります。

皆様には、本年も変わらぬご支援ご協力を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げますとともに、皆様のますますのご健勝とご発展を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

以上

